尾瀬の植物

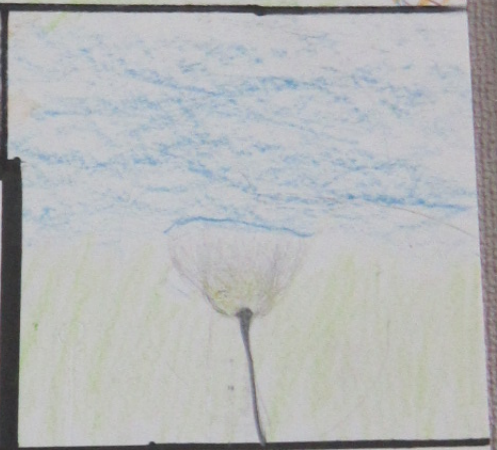
木の種類

尾瀬には、いろんな木の種類があります。まず種類は、くろべ、ぶな、からまつ、しらかば ダケカンバ、水なら、があります。この尾瀬の木には、特ちょうがあります。くろべと言う木はすごく太くてねずこと言う名前でも、あります。しらかばは、すごく木がほそいです。からまつは、すごく木が長くて高いです。ミズナラは太くておもしろいかたちをしていました。ぶなは、ゴツゴツしていました。木の種類はいろいろあるのでぜひみなさんも見て見てください木にはたくさんの特ちょうがあるので、調べて見てください。

ワタスゲ

ワタスゲは6月下旬から7月下旬ごろさきます。もくどうからワタスゲを見ました。けれど雨がふっていたのでワタスゲはしぼんでいました。色は白でした。高さ30-50cm花は5-6月白い綿毛を付ける穂は6-8月花が終わると直径2-3cmの前の穂ともなっている白い綿毛を付ける。

ワタスゲ



まとめ

あまり見た事がない、ない木がたくさんありました。自分が見てすごいと思った木は、からまつです。すごくまっすぐで長かったです。

雨がたくさんふっていたのでぬまみれなかったのでまたちがうところにいったらすごくだけあったのでうれしいと思いました。

一しゅんでけしきが変わるところもあった。知らない植物もあった。自然とむきあえた。

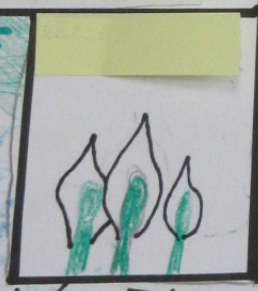
イチオシたいこと

こいみかいすてあろ所もあった。そちらはえ。てほしい

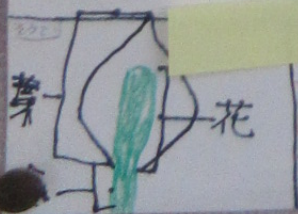
わたしは尾瀬にいって尾瀬の植物を知らない知りました。ですが尾瀬を知らない人が長さんいわしあもたのでもっとたくさんの人にしってもらいたいとおもいました。

水芭蕉

水芭蕉は、湿原(大江湿原、研究見本園、尾瀬ケ原、清流)の近くにさく花です。



水芭蕉の花は、白い所と思われやすいですが中の糸長い緑の物です。まわりの白い花びらのような物は、花びらではなく葉はです。尾瀬ネイチャーセンターでは前日にしもがおりてしまってあまりありませんでした。あと熊に食べられてしまったり鹿に食べられた物もありました。



池塘(ちとう)

尾瀬にある池塘とは、1800以上もある池のことです。池塘の中には、浮島という島も中にはあります。浮島は風の強い日だとゆっくりと重かくところがみえるそうです。池塘のまわりには、オゼコウホネがさきます。わたし達が行ったときは、さいていなかったけれども、ヒツジグサもさくとかイドさんがいっていました。水辺をさがして池塘によってくるトンボもいるそうです。池塘の形は丸く大きいものも小さいものもありました かイドさんによると、浮島は、2m～3mもあると言っていました。2m～3mもあるのに風でうごくのは、すごいとおもいました。